

スクールカウンセラー便り

2022(令和4)年1月
高崎高校スクールカウンセラー
臨床心理士：泉野淳子

【スクールカウンセラーの在校日：火曜日】

1月 11日(火)、18日(火)、25日(火)
2月 1日(火)、15日(火)
3月 1日(火)、22日(火)

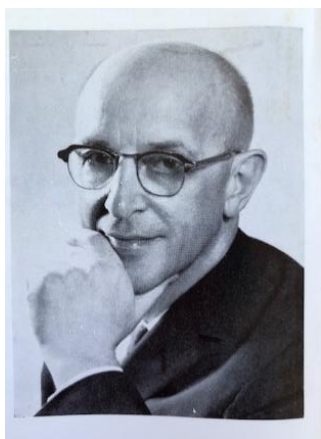


【時間】 1回 約45分

【場所】 カウンセリング室（管理棟3階、電算室の手前）

【来室方法】 原則として予約が必要です。担任や副担任の先生
保健室の先生、教職員にSC希望の旨をお伝えください。

「カウンセリングの父」とも言われる米国のロジャーズ(1902-1987)は、カウンセリングの基礎を創った臨床心理学者でありカウンセラーです。彼の主張は第2次大戦後の日本で大変な人気を博しました。それは IFEL (Institute For Educational Leadership 教育長等講習・教育指導者講習)の教員養成カリキュラム改革構想として、民主主義とともに人間を尊重する方法として米国から導入され広められた側面があるからです。



『ロジャーズ全集第11巻』
(岩崎学術出版社 1967年
刊行より)

今日ではカウンセリングや臨床心理学の領域で知られるロジャーズですが、最初は日本に民主主義を根づかせるため戦後の子どもや若い世代を教育するリーダーたちに伝えられたのでした。

そのため小中高校をすでに退職された御高齢の元先生方とお話するとロジャーズに詳しい方々がいらっしゃるの嬉しくなります。彼が提唱した・人の話をよく聞く・共感的に理解する・相手を条件付きでなく受容する・人と人として対等に誠実に接する等々は、今日でも人間を相手にする職業に必須の要件に思われます。ロジャーズを読み返すたび、私も日々精進しなくてはと身の引き締まる思いがします。